

実現しよう男女共同参画社会

資料 2

～お互いを尊重しあい、個性が生きるまち～

男女共同参画チェックシート

- あなたの男女共同参画をチェックしてみましょう
各設問を通して自分自身を少しだけ振り返ってみましょう。
【○=そう思う、×=そう思わない、△=どちらともいえない】

◎生活編	チェック欄
①男性（父、夫、息子など）は、家事や育児をする必要はないと思う。	
②家庭内で重要なことを決断するのは男性（夫・父など）の役目である。	
③結婚相手としては、女性より男性の方が高学歴・高収入の方がよい。	
④女性（妻、母など）が家事、育児に追われ、自由な時間がとれなくなってもしかたがないと思う。	
⑤女性（妻、母など）が外出するときは、家族の食事の準備をしてからでかけるべきである。	
⑥親の介護は妻又は娘がやるものだと思う。	
⑦夫や妻が配偶者を殴る、蹴るといった身体的暴力をふるうことも、場合によっては許される。	
⑧夫や妻が配偶者の話を無視し続けたり、侮辱的・差別的発言をすることは暴力でない。	
⑨自治会などの地域の行事に参加するのは、女性（妻、母）の方が良い。	
⑩女性が地域活動などで中心的存在で頑張っていると目立ちすぎだと思う。	
⑪地域の集まりで、男性が会のまとめ役をし、女性がお茶出しや後片付けなどをすることは特におかしいことではない。	

◎仕事編	チェック欄
①女性は、子どもが生まれたら、家事や育児に専念すべきだと思う。	
②妻ではなく夫が育児休業をとるのはおかしいと思う。	
③親の介護が必要になれば、夫より妻が仕事を休むほうがよい。	
④職場でのお茶出しや掃除は、女性が、力仕事は男性が率先して行うものだと思う。	
⑤男性は、「家庭第一主義」よりも「仕事中心主義」の方が望ましいと思う。	
⑥男性が残業や休日出勤などで長時間働くことはやむを得ない。	

《教育編》	チェック欄
①女の子は文系、男の子は理系の勉強が向いている。	
②女の子の高学歴は必要ないと思う。	
③生徒会長や学級委員長は男子、副委員長や書記は女子が良い。	
④クラスの係分けで、美化係や養護係は、女の子の方が向いていると思う。	
⑤「女の子だからおしとやかにしなさい」「男の子だからしっかりしなさい」と指導するのは自然なことだ。	
⑥子どもの成績や進路についての親の期待は、男子と女子とでは異なると思う。	
⑦女子には炊事や洗濯など家事手伝いをさせるべきだが、男子にはさせる必要はない。	
⑧「男のくせに」「女のくせに」「男なんだから」「女なんだから」という言葉をよく使う。	

記入し終わったら採点してみましょう。

【○＝0点、△＝1点、×＝2点】

生活編（ ）点 仕事（ ）点 教育編（ ）点

合計（ ）点

⇒採点したら次のページの解説を見てみましょう。

《参考》

男女共同参画社会って何だろう。

男性も女性もお互いを尊重し合い、職場、家庭、地域などのあらゆる分野で、対等な社会の構成員としてあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮し、喜びや責任を分かち合うことができる社会のことです。

「男女共同参画社会」は、男性も女性も大人も子どもも全ての人にかかわり、ひとりひとりが豊かな人生を送ることができる大切なことです。

男女共同参画キーワード 固定的性別役割分担意識

「男は仕事、女は家庭」「男性は主要な業務・女性は補助的業務」などという性別による理由で役割を固定化する考え方のことです。

最近では、「男は仕事、女は、仕事＋家事＋育児（介護）」という新性別役割分担業の考え方があります。

固定的な役割のイメージにとらわれず、それぞれの個性と能力を発揮できるような社会づくりが必要となります。

男女共同参画キーワード ワーク・ライフ・バランス

老若男女誰もが、仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、さまざまな活動について、どれも大切にするライフスタイルで、両方にやりがいや充実感を感じられ、自らの希望するバランスで展開できる状態のことをいいます。

女性の社会参画のためには、男女共にワーク・ライフ・バランスが整っていることが大切です。

男女共同参画チェックシート《解説編》

《生活編》



18点～22点 仲良し家族&地域でいきいき生活できています

性別にとらわれず、個性と能力を尊重する、自由な考え方ができる人です。家事・育児などを家族で分担でき、地域でも仲良くお付き合い。周囲の人にも、あなたの考えをぜひ広めてください。



6点～17点 家族や地域のみなどと今よりも仲良くなれます

昔からの固定的な役割や考え方や多様な考え方との間で揺れ動いていませんか？より柔軟な考え方ができるようになれば、家族や地域のみなどと今以上に仲良くなれることでしょう。



0点～5点 固定的な考え方のため、少し考え方を柔軟にしましょう

「男は仕事、女は家庭」などの従来からの固定的な考え方にとらわれているかもしれません。多様な考え方を受け入れてみませんか。少し考え方を柔軟にすると、より豊かな生活に繋がります。

《仕事編》



9点～12点 円滑な職場の人間関係で仕事できています

性別にとらわれず、個性と能力を尊重する、自由な考え方ができる人です。性別を問わず仕事がしやすいため、仕事が片付けしやすいのでは。ワーク・ライフ・バランスの実現も夢ではありません。



5点～8点 もっとイキイキ働けるはず

従来からの固定的な考え方や多様な考え方との間で揺れ動いていませんか。より柔軟な考え方ができれば、職場でもやりやすく、今以上に仕事に活かされることになるでしょう。



0点～4点 職場の雰囲気がギスギスしてしまうかも

「男性は重要な業務、女性は補助的な業務」など、従来の固定的な考え方にとらわれているようです。性別だけでなく、その人個人の能力を尊重するように努めてみませんか。

《教育編》



11点～16点 個性と能力を育てる素晴らしい教育観です

「男性は重要な業務、女性は補助的な業務」など、従来の固定的な考え方にとらわれているようです。性別だけでなく、その人個人の能力を尊重するように努めてみませんか。



5点～10点 個性と能力を尊重した教育に努めましょう

従来からの固定的な考え方から、完全に自由となっていないようです。もっと子どもの個性と能力を尊重できるように努めましょう。



0点～5点 固定観念が子どもさんにも染みつくかもしれません

「男の子はこうあるべき」「女の子はこうあるべき」といった従来からの固定的な考え方にとらわれているようです。子どもたちの個々の個性を尊重し能力を伸ばすよう努めましょう。

《合計》



31点～50点 男女共同参画について高い意識をもっています

性別にかかわらず、自分らしさを大切に、いきいきと過ごしていけるよう、これからも今の意識をぜひ持ち続けてください。



16点～30点 意識と行動に矛盾を感じているかもしれません

頭では理解していても、周囲の目を気にしすぎて意識と行動に矛盾を感じているかもしれません。性別による固定的なイメージ（男だから〇〇、女だから〇〇）に囚われないよう、気を付けましょう。



0点～15点 意識の偏りが無いよう少し柔軟に考えましょう

男女の身体的な違いを考慮した区別は必要ですが、それ以外の場面においてはそうとは限りません。お互いのことを尊重することにより、豊かな生活につながるでしょう。

目標とする男女共同参画ってどんな社会？

第4次愛西市男女共同参画プラン基本目標

基本目標1 ひとりひとりの意思を尊重する意識を育てる

市民の誰もが男女共同参画に関する認識を深められるよう、様々な機会を通して分かりやすく広報・啓発活動を行っていきます。学校や家庭、地域などのあらゆる場において、男女共同参画について考えることができる機会の充実を進めます。次世代を担う子どもたちが自分らしい生き方が実現でき、未来への希望がもてるまちを目指します。

施策（1）個人としての意思と尊厳を尊重する意識づくりの推進

施策（2）幼少期からの個性を生かす教育の推進

基本目標2 支え合い、だれもが参画できる環境をつくる

政策・方針決定過程や地域活動などの様々な分野で女性が意思決定・方針決定過程へ参画できるように環境整備を進めます。

法制度の周知・啓発や多様な働き方を選択するための情報等の充実により、男女ともに働きやすい環境整備を進めます。働き方の見直しや柔軟な就労形態、子育てや介護と仕事を両立できる環境の整備などをはかることでワーク・ライフ・バランスの実現を目指します。

女性の就業を向上させるため、職業の能力開発などの支援や職場のハラスメント防止対策を促進します。

施策（1）政策・方針決定過程への多様な人材の参画促進

施策（2）地域社会への多様な人材の参画促進

施策（3）ワーク・ライフ・バランスの促進

施策（4）就業支援と就業環境の整備

基本目標3 すべての人が安心して暮らせるまちにする

市民のひとりひとりが「あらゆる暴力は重大な人権侵害である」との認識を持ち、男女間のあらゆる暴力の根絶を目指します。

また、認知症などにより、判断力の低下した高齢者や障害者、ひとり親家庭等、生活上の様々な困難に陥りやすい人に対する各種相談事業や福祉サービスの提供、自立支援を充実し、安心して暮らせる環境を整備します。

施策（1）あらゆる暴力の根絶と支援体制の充実

施策（2）生涯を通じた健康づくりへの支援

施策（3）様々な困難を抱える人々への支援